

- 1 単元 名古屋市の特色を紹介しよう
- 2 指導計画（20時間完了）
  - (1) 名古屋市の問題を明らかにし、解決するための計画を立てよう・・・ 1時間
  - (2) 名古屋市の特色を調べよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10時間(本時2/10)
  - (3) 調べたことをまとめよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6時間
  - (4) クラス全体に発表しよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3時間
- 3 本時の指導
  - (1) 目標  
これから調べたい名古屋の特色について、テーマを考えることができるようにする。
  - (2) **情報活用能力の育成について**  
**意見交流を通して、友達の考えを取り入れて自分の考えをよりよくすることができる。**
  - (3) 準備 短冊（青、赤、黄、緑）、プリント
  - (4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
3分	1 本時のめあてを確認する。	○ 名古屋市の特色を発表し、これから調べていくテーマを考えることを知らせる。
名古屋市にはどのような特色がありますか		
20分	2 調べたいと考えた名古屋の特色について学級全体で意見交流する。 イメージマップを使った意見交流の方法 短冊を色分けして、付け足し、意見、質問、答えが分かるようにする。 青…付け足し 赤…意見 黄…質問 緑…答え	○ 付け足し、意見、質問、答えの立場をはっきりさせて、発表し、その都度教師が考えを短冊に書いて黒板に貼るようにする。 ○ どの短冊に対して、意見交流がされているかわかるように矢印で関連付けをする。 ○ 調べたいと考えた理由を発表させて、関連性を見出せるようにする。
20分	3 意見交流を通して、名古屋の特色を再考し、詳しく調べていきたいテーマを決める。	○ 名古屋の特色を再考するときには黒板に貼られた短冊から、取り入れる短冊を選び、プリントに記入させる。
<b>評価事項</b> 意見交流を通して、友達の考えを取り入れて自分の考えをよりよくすることができる。 <div style="text-align: right;">【プリントの記述】</div> □…名古屋の特色を考えることができない児童には、関連性に着目して考えさせる。 ☆…複数の短冊から、考えを比べたりつないだりして名古屋の特色を考えるようにする。		
2分	4 調べていくテーマを発表する。	○ 再考した名古屋の特色に対する考えから、これから調べていくテーマを考えさせる。 ○ 選んだ理由も発表させるようにする。

※ 斜体…情報活用能力を育成する学習活動